

地域

置賜

団体名

吉野をさくらいっぱいにする会

活動地

南陽市荻・小滝地内

団体紹介

南陽市北部の吉野地区は、地元小滝小学校が令和2年3月に廃校になるなど年々住民の減少が進んでいる中で、さくらの植栽と保全を中心とした森林整備を通じて、地区内外の交流人口を増やし吉野地区の発展と向上の推進を目指して平成17年5月に設立された。

活動内容

- ・地域住民で整備している吉野公園周辺等の植栽木の保全管理

実施日：令和4年4月17日（日）～11月4日（金）

参加者：総勢83人（うち、構成員70人）

内 容：冬囲解束・雑草木除去、冬囲・施肥（一部荻小学校との協同作業）



- ・荻小学校児童と協同による植栽木の生育環境整備（ふれあい学習）

開催日：令和4年11月4日（金）

参加者：総勢25人（うち荻小学校児童12人）

内 容：植栽木生育環境整備（冬囲・施肥）



活動を行っての感想

活動開始から17年目を迎え、さくらの生育状況も良好であり開花時期には里山を彩り、地区内外から多くの花見客が訪れ地元の賑わいに繋がっている。